

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】令和6年10月2日(2024.10.2)

【国際公開番号】WO2023/188305
 【出願番号】特願2024-511057(P2024-511057)

【国際特許分類】

G 0 1 N 2 1 / 1 7 (2 0 0 6 . 0 1)
 A 6 1 B 5 / 1 1 7 1 (2 0 1 6 . 0 1)
 A 6 1 B 5 / 1 1 7 2 (2 0 1 6 . 0 1)
 A 6 1 B 3 / 1 0 (2 0 0 6 . 0 1)
 G 0 6 T 7 / 0 0 (2 0 1 7 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 1 N 2 1 / 1 7 6 2 5
 A 6 1 B 5 / 1 1 7 1 3 0 0
 A 6 1 B 5 / 1 1 7 2
 A 6 1 B 3 / 1 0 1 0 0
 G 0 6 T 7 / 0 0 5 3 0
 G 0 6 T 7 / 0 0 5 1 0 B
 G 0 6 T 7 / 0 0 5 1 0 D

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月4日(2024.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

撮像対象と、当該撮像対象を走査する光を照射する光照射部との間の対象間距離を検出する検出手段と、

前記対象間距離が所望の距離の場合、前記光照射部による前記光の照射を開始する走査制御手段と

を備える情報処理装置。

【請求項2】

前記対象間距離に基づき、前記光照射部を、前記撮像対象の走査に適した位置に移動させる移動手段を更に備える

請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

40

前記撮像対象を、所望の位置に導くガイド情報を出力する出力手段を更に備え、

前記ガイド情報は、視覚情報、聴覚情報、及び触覚情報の少なくとも1つを含む

請求項1又は2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記視覚情報は、前記所望の位置に視認可能に表される像である

請求項3に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記出力手段は、前記対象間距離に応じて、前記像の色彩、及び形状の少なくとも一方を変化させる

請求項4に記載の情報処理装置。

50

【請求項 6】

前記出力手段は、

前記撮像対象を所望の位置範囲に導く第 1 ガイド情報を出力する第 1 出力手段と、

前記撮像対象を前記所望の位置に導く第 2 ガイド情報を出力する第 2 出力手段とを含

み、

動作開始時には前記第 1 出力手段が動作し、

前記撮像対象が前記所望の位置範囲に入った場合、前記第 1 出力手段の動作を前記第 2 出力手段の動作に切り替える

請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

10

前記光照射部の初期位置は、前記検出手段の過去の動作開始時に前記撮像対象が存在した位置の統計情報に基づいて定められる

請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

コンピューターに実行させる情報処理方法であって、

撮像対象と、当該撮像対象を走査する光を照射する光照射部との間の対象間距離を検出し、

前記対象間距離が所望の距離の場合、前記光照射部による前記光の照射を開始する情報処理方法。

【請求項 9】

20

コンピューターに、

撮像対象と、当該撮像対象を走査する光を照射する光照射部との間の対象間距離を検出し、

前記対象間距離が所望の距離の場合、前記光照射部による前記光の照射を開始する情報処理方法を実行させるためのコンピュータプログラム。

30

40

50